

まちづくりの主要指標・8つのまちづくりの柱に係る重点取組関連指標（案）

（１）まちづくりの主要指標【本市の１０年後の姿（将来の沼津のイメージ図）と併せて掲載】

主要指標の意義…①定量的な数値等により増減を示し、沼津のまちの姿を明確化し、数値の改善等により市民が誇りや自信を感じられるもの
②第５次総合計画の「はじめに」で掲げる４つの課題の解決について、施策推進の状況が感じられるもの

５次の 課題分野	まちづくりの主要指標（案）		現状値（基準年度）	備考
	指標名			
定住	①社会動態（日本人・外国人含む転出入者数の差）	定量	535 人（R 1）	※現総合戦略（日本人のみを対象）
	②出生数（日本人・外国人含む）	定量	1,082 人（R 1）	※現総合戦略（日本人のみを対象）
交流	③観光交流客数	定量	436.3 万人（R 1）	※現まちづくり指標、※現総合戦略
	④中心市街地の歩行者自転車通行量	定量	86,211 人（R 1）	※現まちづくり指標、※現総合戦略
産業	⑤事業所数 【経済センサス 隔年調査で２年後に数値発表】	定量	10,178 件（H 2 8）	※現総合戦略
	⑥経済活動別市町内総生産 【しずおかけんの地域経済計算】	定量	3,096,39 百万円（H29）	新規
安全安心	⑦交通事故発生件数（人口 10 万人当たり） 【沼津警察署】	定量	817.5 件（R1）	※現まちづくり指標
	⑧刑法犯認知件数（人口 1,000 人当たり） 【沼津警察署】	定量	7.3 件（R1）	※現まちづくり指標
市民満足度	⑨沼津に愛着を感じ、住みたい、住み続けたいと思う市民の割合 【市民アンケート】	定性	79.1%（R 1）	※現まちづくり指標

（２）まちづくりの8つの柱に係る重点取組関連指標【各まちづくりの柱の初めに重点取組と一緒に掲載】

関連指標の意義…①各まちづくりの柱における重点取組の推進を測るとともに、（１）まちづくりの主要指標の改善に関するもの
②将来都市像「人・まち・自然が調和し躍動するまち ～誇り高い沼津を目指して～」の実現に関連するもの

まちづく りの柱	関連指標（案）		備考	個別計画等 関係課
	指標名	現状値 （基準年度）		
柱 1	①男女共同参画認定事業所の数	定量 延 86 件（R 1）	※現総合戦略	地域自治課
	②地域コミュニティが実施するイベントや活動への参加率 【市民アンケート】	定性 —	新規	地域自治課
	③市役所への手続きが利用しやすく便利と感じている市民の割合 【市民アンケート】	定性 —	新規	政策企画課
柱 2	④歩いて楽しいまちと感じる市民の割合	定性 —	新規	まち政・政策企画
	⑤相談のあった管理不全空き家の解決数	定量 延 168 件（R 1）	新規	まちづくり指導課
	⑥公園の利用環境やまちなかの緑が充実していると 感じる市民の割合 【市民アンケート】	定性 —	※現まちづくり指標（緑が多いと感じる市民の割合） ⇒ 一部変更で新規	緑地公園課

まちづくりの柱	関連指標（案）		備考	個別計画等 関係課
	指標名	現状値 （基準年度）		
柱 3	⑦年間商品販売額（卸売業＋小売業） 【経済センサス 隔年調査で2年後に数値発表】	定量86,089 千万円 （H30 発表の H28 実績）	新規	商工振興課
	⑧製造品出荷額（従業者 4 人以上の事業所） 【工業統計調査・経済センサス】	定量59,956 千万円 （H29）	※現まちづくり指標	商工振興課
	⑨市内就業者数 【経済センサス 隔年調査で2年後に数値発表】	定量101,160 人 （H30 発表の H28 実績）	※現総合戦略	商工振興課
柱 4	⑩市公式 SNS の登録者数	定量32,143 人（R 1）	新規	広報課
	⑪認知度向上に向けたロケーション誘致件数	定量	新規	観光戦略課
	⑫スポーツ大会・合宿、コンベンション等の開催件数	定量	新規	スポ交流推進課 観光戦略課
	⑬移住促進事業を通じた転入者数	定量17 人（R 1）	※現総合戦略	政策企画課
柱 5	⑭子育てしやすい環境にあると感じている市民の割合 【保護者アンケート】	定性74.7%（H30）	※現総合戦略 ※現まちづくり指標	子育て支援課
	⑮保育所入所待機児童数	定量15 人（R 1）	新規	子育て支援課
	⑯特色ある教育が行われていると感じている保護者の割合 【教育委員会：関係者アンケート】	定性87.6%（R 1）	新規	学校教育課
	⑰学校運営協議会及び地域学校協働本部設置校区の割合	定量11.8%（R 2）	新規	学校教育課 生涯学習課
柱 6	⑱定期的に運動をしている市民の割合 【市民アンケート】	定性45.0%（R 1）	※現まちづくり指標	スポーツ振興課 健康づくり課
	⑲お達者度（65 歳以降元気で自立して暮らせる期間） 【静岡県：要介護度 2 未満状態の割合等のデータから算出】	定量男性 17.71 年（H29） 女性 21.45 年（H29）	新規	健康づくり課、長寿福祉課、介護保険課、国民健康保険課
	⑳介護を必要としない高齢者の割合 （要支援・要介護認定を受けていない高齢者の市民の割合）	定量84.7%（R1）	※現まちづくり指標	介護保険課
柱 7	㉑災害に備えている市民の割合【市民アンケート】	定性52.1%（R 1）	※現まちづくり指標	危機管理課
	㉒地域防災訓練（12 月）参加人数	定量30,122 人（R 1）	新規	危機管理課
	㉓公共交通利用者数 【市統計書 鉄道・バス利用者数】	定量45,837 人（H30）	※現総合戦略	まちづくり政策課
柱 8	㉔年間温室効果ガス排出量 【温室効果ガス排出量算定業務報告書】	定量1,515 千 t-CO2 （H28）	※現まちづくり指標	環境政策課
	㉕再生可能エネルギーの年間発電容量 【経産省 固定価格買取制度情報公開用ウェブサイト「B 表 市町村別認定・導入量／市域の消費電力量」】	定量3.6%(H30)	新規	環境政策課
	㉖省資源・省エネ・節水に心がけている市民の割合 【市民アンケート】	定性84.8%(R 1)	※現まちづくり指標	環境政策課